[様式第3号]

		2777
資料提供年月日	平成	31年 3月26日
問い合わせ先	課名	財産活用マネジメント推進課
	電話	内線 4430
		直通 086-803-1150
担当者	職名・氏名	参 事 佐々木
	職名・氏名	課長補佐 板 野

# 広 報 連 絡 < 市長記者会見資料 >

- 1 件 名 「旧福谷小学校・福谷幼稚園跡地活用事業」に係る優先交渉権者の 決定について
- 2 趣 旨 上記事業提案について、優先交渉権者を次のとおり決定しました。
- 3 応募事業者 1者
- 4 優先交渉権者 事業者名 農業法人株式会社 D&T ファーム 代表者 代表取締役 田中 哲也 住 所 岡山市南区西高崎 81-22
- 5 事業提案概要 別添資料のとおり

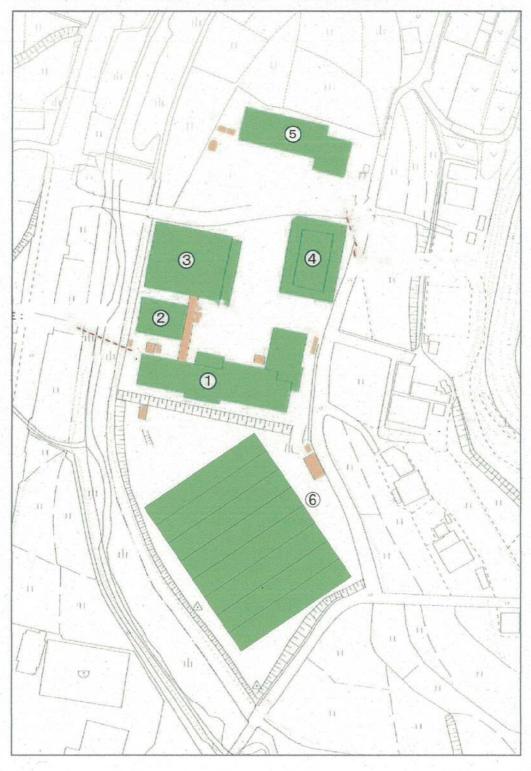
### 全体配置計画

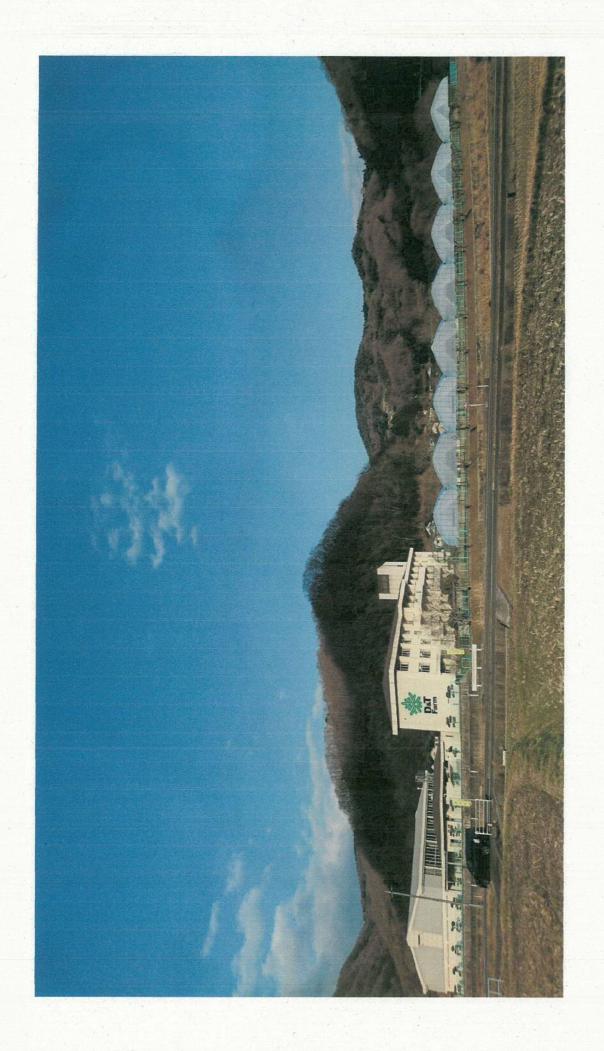
① 旧小学校校舎 :バイオセンター・6次化施設

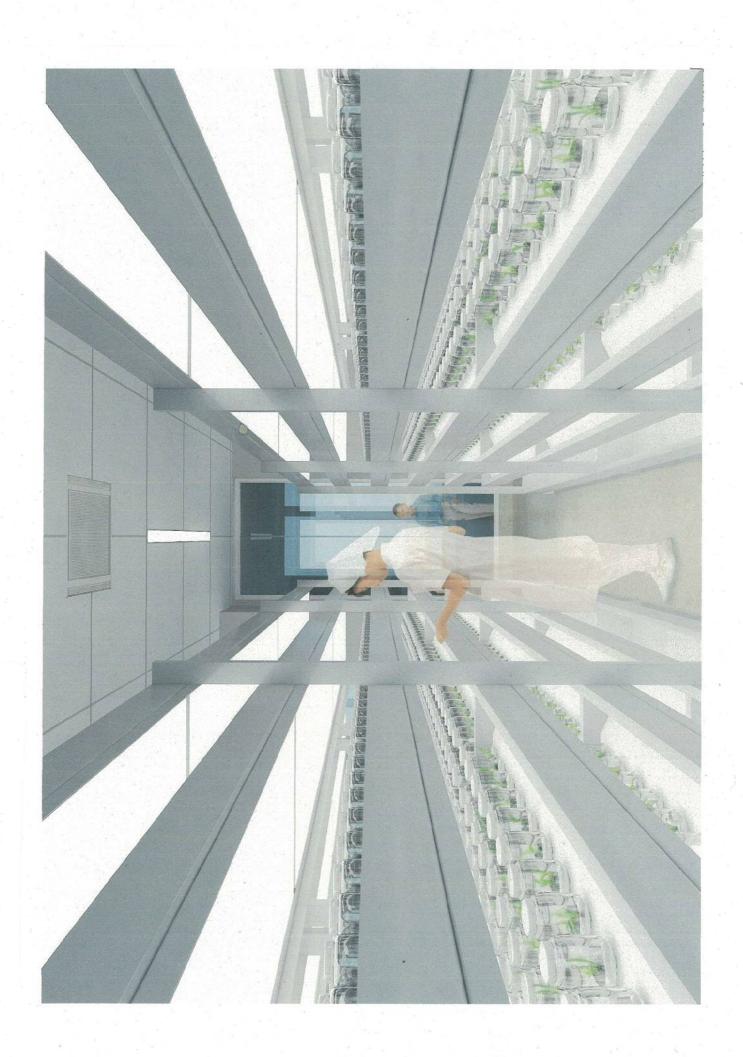
② 給食室:6次化工場③ 体育館:6次化工場④ プール:6次化加工場

⑤ 幼稚園園舎 : カフェ

⑥ 校庭ハウス (新設):育苗圃場・育苗研修施設







## 提案書概要

#### 提案概要

#### ■アグリイノベーションセンターとしての活用

弊社は、輸入に頼る農作物を、独自の品種改良特許技術「凍結解凍覚醒法」で国内栽培可能とし、 自社生産及び苗を販売しております。栽培指導や資材提供も行い、消費者に安心安全を、栽培者 に儲かる農業を提供し、日本の農業を元気にすることを理念とするアグリバイオベンチャーで す。主業である苗の生産拠点として旧福谷小学校・幼稚園跡地を活用いたします。また、自社生 産した作物を用いた6次化工場としても活用し、食の安全について学びながら体感できるカフェ の併設も行います。

#### ■雇用

弊社は農業生産法人であり、古くからの農村地域である福谷地区との親和性は非常に高く、地元での人材確保も同様と考えております。雇用させて頂く想定は業務全般に及び、正社員・アルバイト・パートなどで直接雇用いたします。

#### ■耕作放棄地活用

将来的に跡地内では十分とは言えない育苗面積を確保する為、近隣耕作放棄地に農業用ビニールハウスを建設し、活用いたします。

#### ■住環境保護

生活圏の中心地にある学校跡地の活用を前提とし、地域住民の方々の住環境を守る事を前提といたします。特に、下記6点については、業務内容から住民の方々へのご負担が無いと想定しております。

① 排水 ②騒音 ③給水 ④臭害 ⑤景観 ⑥光害

#### ■災害避難場所

幼稚園園舎を恒久的な災害避難場所としてご利用いただける様にいたします。

推計で100名、コミュニティハウスと併せて200名の方々の避難所確保を想定しております。幼稚園園舎はカフェへ改装し運営いたしますが、幼稚園舎であったことを活かしたコンセプトの為、改修は必要最低限となり、災害時に必要な炊事等インフラは増強された状態になるかと存じます。また、小学校校舎の上階部分はクリーンルームとなり、通常立ち入りは禁止となりますが、立ち入りに際し、人体に危険が及ぶ設備ではありませんので、万一、高所非難が必要な場合には、人命第一をお約束し、避難場所として開放いたします。

#### ■地域住民利用への対応

地域行事の拠点となっている事を鑑み、施設の一部開放やご利用について対応させていただきます。特に夏祭りの花火大会見学場所兼駐車場、防災訓練、火事の際の防火用水については、具体的なご利用内容と伺い、施設改修内容を調整、運用ルールを策定いたします。